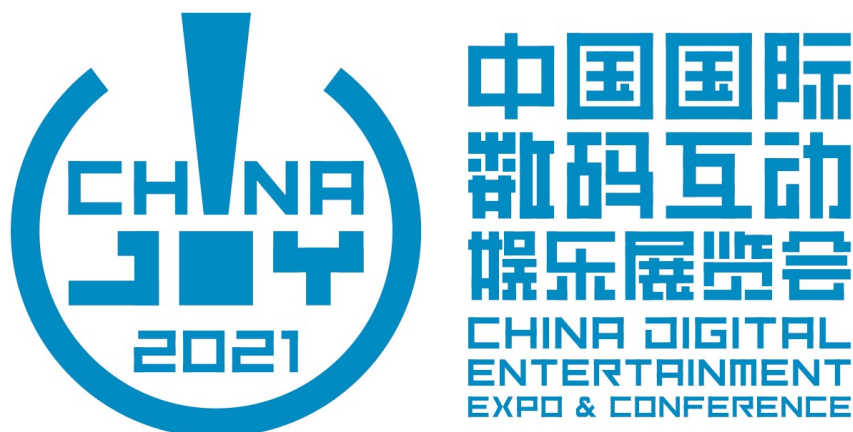


2021年7月29日
株式会社CRI・ミドルウェア
(コード番号：3698、東証マザーズ)

CRIWARE が中国の ACG マーケットで存在感、 中国市場進出 5 年で累計 500 ライセンスを突破！

～アジア最大級のゲームイベント ChinaJoy に出展、新技術 SonicSYNC など紹介～

株式会社CRI・ミドルウェア(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見正雄、東証マザーズ：証券コード 3698、以下「CRI」)の中国子会社である上海希艾維信息科技有限公司(本社：中国上海市、董事長：田中克己、以下「CRI China」)は、2021年7月30日(金)～8月2日(月)に中国・上海で開催されるアジア最大級のゲームイベント「ChinaJoy」に出展いたします。今回の「ChinaJoy」では、7月に提供を開始した「CRI ADX®2 (以下 ADX2)」の機能「SonicSYNC (ソニックシンク)」などゲーム開発向けの最新技術を紹介するほか、中国市場で好調の ACG (※) マーケット向けの展示などを行います。



CRI China は、7月30日(金)～8月2日(月)に開催される「ChinaJoy」の BtoB エリアに出展いたします。2020 年度に売上 6 兆円規模まで拡大した中国のゲーム市場では、売上高の 7 割をスマートフォンアプリが占め、日本のアニメのような楽曲や声優を起用した ACG と呼ばれる二次元コンテンツが活況を呈しています。

こうした中、CRIWARE®は中国市場で存在感を高めており、2021年7月現在、累計 500 ライセンス以上を提供するまでに成長しました。また、ACG マーケットに向けたコンテンツ制作事業も好調で、CRI グループのツーフアイブ社のノウハウを活用し、日本のクリエイターと中国の企業をマッチングさせ、ゲームで使用する音源制作を行っています。今回の「ChinaJoy」では、7月に提供を開始した「ADX2」の新機能「SonicSYNC」や、コンテンツ制作事業の事例のなかから、作曲家の岩垂徳行氏、崎元仁氏といったクリエイターのインタビュー映像も展示いたします。

■ 『原神』などの著名タイトルへの採用が進む CRIWARE ライセンス事業

CRIWARE は、2021 年 7 月現在、中国市場で累計 500 ライセンス以上を提供しています。2019 年の CRI China 設立をきっかけに採用が広がり、『原神』や『アズールレーン』、『白夜極光』など、日本でも人気が高いタイトルに数多く採用されました。その実績が信頼を得ていることに加えて、ACG マーケットの人気で日本展開を見据えたタイトルが増えており、中国のゲームにおける CRIWARE の採用を後押ししています。

■ 開会式で注目を集めた日本のゲーム音楽や声優収録を支援するコンテンツ制作事業

国際スポーツ大会の開会式で日本のゲーム音楽が高い注目を集めるなど、日本のクリエイターが制作したアニメやゲームの音楽が人気を集めています。とくに中国市場では ACG マーケットとして市場を形成しており、一度聞いただけで耳に残る印象的なメロディーを生み出すことができる日本のクリエイターの需要が高まっています。こうした背景のなか、CRI ではツーフアイブ社のノウハウを活かして、日本のクリエイターと中国の企業をつなぎ、ゲームで使用する音源制作を行っています。

CRI グループでは、グループ会社と CRI China の連携を強化しながら引き続き中国市場に注力し、シェア拡大をめざします。

■ 「ChinaJoy」出展概要

開催期間：ビジネスデー 2021 年 7 月 30 日（金）～8 月 1 日（日）

一般公開 2021 年 7 月 30 日（金）～8 月 2 日（月）

会場：中国・上海新国際博覧センター（W4 会場／B591 ブース）

公式サイト：<https://www.chinajoy.net/cjdhen/>

主な展示内容：

- ・ CRI 「ADX2」「CRI Sofdec®2」「CRI ADX® LipSync」
- ・ ウェブテクノロジー 「OPTPiX SpriteStudio®」
- ・ コンテンツ受託ビジネス



「China Joy」で展示予定の岩垂徳行氏のインタビュー映像

※ACG：中国語圏で主に用いられる日本のアニメ（Anime）、漫画（Comic）、コンピューターゲーム（Game）の文化を反映した「2次元」コンテンツの総称。

【岩垂徳行氏について】

作曲・編曲家。長野県松本市出身在住。

大学在学中にほぼ独学で作曲の基礎を築く。4年間のバンド活動のあと、数々のゲーム音楽の作曲、アーティストへの楽曲提供、東京ディズニーリゾートなどのショー・イベント、舞台、放送関係など多方面での音楽制作を行っている。また「Japan Expo」をはじめ世界各国でのライブやレコーディングの他、オーケストラへの造詣も深く、「逆転裁判」など多くのゲームタイトルのスコアを制作。指揮者としても活動歴が長く、特に若手の演奏家たちへの指導には定評がある。

【上海希艾維信息科技有限公司（CRI Middleware China Co., Ltd.）について】

2019年5月に設立したCRIの中国現地法人です。中国における業務提携先 Vanguard Sound Technology社と共同出資で設立し、CRIが70%出資しています。中国上海市を起点に、中国市場におけるCRIWAREのライセンス提供、技術サポートを行ってまいります。

<https://www.criware.cn/>

【株式会社CRI・ミドルウェアについて】

「音と映像で社会を豊かに」を企業理念として、主に音声・映像関連の研究開発を行い、その成果をミドルウェア製品ブランド「CRIWARE」として、ゲーム分野や組込み分野を中心にさまざまな分野に展開しています。CRIは、「CRIWARE」を通じて、ユーザビリティの向上、クオリティ向上のための技術やソリューションを提供し、開発者の皆様の課題解決をサポートするとともに、エンドユーザーのユーザビリティの向上をサポートしてまいります。

<https://www.cri-mw.co.jp/>

※「CRI」、「CRIWARE」、「ADX」、「Sofdec」、CRIWAREロゴは、日本およびその他の国における株式会社CRI・ミドルウェアの商標または登録商標です。

※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以 上

本リリースに関するお問い合わせ先
株式会社 CRI・ミドルウェア
広報担当
E-mail : press@cri-mw.co.jp
URL : <https://www.cri-mw.co.jp/>